

都政に若き志 -こころざし-

新世代
自民党



東京都議会議員

やすたか

ほっち 易隆

生まれ育った足立区のため、
全力で皆様の声を都政に活かします。

2015年 初心を忘れず、さらに飛躍の年に！

平成27年の年頭にあたり、日頃のご指導・ご支援に心から感謝申し上げます。

本年も「足立区に住んでいる事に胸をはれる街づくり」をモットーに、地域に密着した活動を続けてまいります。更なるご指導を心よりお願い申し上げます。

本年も皆様にとりまして、良い年となりますようご祈念申し上げます。

地元の声を都政へ 舛添知事現地視察同行 in 足立区！

昨年11月6日（木）舛添都知事と共に竹ノ塚駅付近連続立体交差事業、日暮里舎人ライナー車両基地、及び防災公園である舎人公園の現場視察に同行しました。

視察終了後、知事より立体交差事業については区と都の更なる連携を進め、日暮里・舎人ライナーについては私の本会議質問・要望（積雪時の日暮里・舎人ライナーの運行について）に答えて雪でも問題ないゴムタイヤの技術開発を更に進め、都民の足として利便性向上を図る、舎人公園についても更に整備を進めていきたいと述べました。



スポーツの力で東京を世界で一番の都市に

野球・ソフトボールと空手道を2020年東京オリンピック・パラリンピックの正式種目に！

都議会で競技実施を求めて決議・意見書を提出

都議会において、オリンピック・パラリンピックで野球・ソフトボール・空手道の競技実施を求める決議を行いました。また総理大臣や衆・参議院議長あての意見書も提出しました。

今後とも、IOCをはじめ関係者に競技実施を精力的に要請していきます。



都議会本会議で質問に立つ！

昨年の都議会第1回そして第3回定例会本会議にて自民党を代表して質問に立ちました。

私は初登庁以来、都民・区民の皆様の生命と財産を守るために、都議会でも若さと行動力で全力投球を続けています。

今後も引き続き、都民・区民の皆様としっかり連携を組み、新しいアイデアと創意工夫で、足立区から「都政新世代」を切り拓いていきます。

質問の全文は、下記アドレスにて「都議会ホームページ」をご覧ください。 <http://www.gikai.metro.tokyo.jp/>



文教委員会で全力投球！

私は都議会・常任委員会に於いて、生活文化局、オリンピック・パラリンピック準備局、教育庁を所管する文教委員会委員として、新しい視点から都政改革の推進を提言しています。

特に本委員会には道徳教育の推進、2020年オリンピック・パラリンピック開催など重要事案もあり、都民の視点に立ったきめ細かな施策の展開と共に、10年後、20年後の東京を見据えた「人づくり」に全力投球しております。



町会・自治会の皆さん、使ってください！

「地域の底力再生事業助成」

この助成金は、町会・自治会の皆さんが行う、地域の活力を増進する取り組みや行事に東京都が助成を行うものです。スポーツ・伝統文化・国際交流・地域の課題解決やPTA等との協働事業など様々な活動が対象です。

私は文教委員会にて本事業の「申込事務の更なる簡素化」などを要望しました。

詳しくは、都生活文化局市民交流国際係（[TEL:5388-3166](tel:5388-3166)）もしくは、ほっち事務所（[TEL:6806-1148](tel:6806-1148)）までお問い合わせ下さい。

プロフィール

昭和51年3月 足立区生まれ；千七（現：桜）小・足立十五（現：青葉）中・都立江北高校
国際武道大学体育学部（中・高・大学とバスケットボール部にて活躍）
卒業後、サラリーマン生活を経て、東京都議会議員 三原将嗣・衆議院議員 鴨下一郎 秘書
足立区議会議員（二期）平成25年 東京都議会議員選挙 初当選 文教委員会 委員 他